

選挙におけるマスコミ対応について

1. 報道対応の目的

南城市において実施される選挙における報道対応については、選挙の透明性を確保し、市民への正確かつ迅速な情報提供を行うことを目的に、以下のとおり取材を許可する。

- **報道各社の入場**

報道関係者を約 15 分間、定められた区域に入場させ、会場内での写真撮影や動画撮影を許可する。

- **報道関係記者席の設置**

必要に応じて、会場横に報道関係者用の記者席を設け、随時得票数を把握できるようにする。

- **入場者の人数制限**

各社、原則 2 名以内とする。(社員証または自社報道腕章等を着用すること)

2. 報道関係者の入場制限

報道関係者の入場については、**沖縄県政記者クラブ加盟社に限ることとする。**
理由は次のとおり。

1. **公正な取材環境の確保**

沖縄県政記者クラブ加盟社は、取材倫理や報道基準を遵守する信頼性の高い報道機関であり、公平かつ中立的な取材が期待できる。

2. **混乱の防止**

開票所は限られたスペースであり、報道関係者が多数集まると取材活動や選挙事務に支障をきたすおそれがある。そのため、入場者数を適切に管理し、会場の秩序を維持する必要がある。

3. **実績と信頼性**

沖縄県政記者クラブ加盟社は、過去の選挙取材において豊富な実績と高い信頼性を有しており、市民に対して正確で中立的な情報提供が可能である。